保 育 経 過 記 録

5歳児クラス

園長印			
記録者印			
記録日			

	発達の主なあらわれ	前期	後期
健康・生活	食事のマナーを守り、楽しく食べる		
	健康と食べ物の関係に関心をもち、なんでも残さず食べようとする		
	トイレのマナーがわかり、守ろうとする（ドアを閉める・排泄後の始末・水を流す等）		
	休息の意味がわかり、静かに体を休める		
	気温や活動に合わせて自分で衣服の調節をする		
	自分で身だしなみを整え清潔にしようとする		
	うがいや手洗い等、病気の予防に必要な活動を理解し、進んで行う		
	自分で意識して身の回りの整理や片付けの必要性がわかり、しようとする		
	一日の生活の流れに見通しを持ち、友だちと一緒に行動する		
	危険な物や遊び方がわかり、安全に気をつけて遊ぶ		
備考			
人間関係・環境	友だちの考えや良さに気付き、認めたり受け入れたりする		
	自分たちで遊びのルールを工夫し、発展させて楽しむ		
	グループで役割をもって共通の目的・課題に取り組む		
	友だちと一緒に活動する中で、目的に向かって協力してやり遂げようとする（行事等）		
	身近な人との関わりを通して相手を思う気持ちを持つ		
	生活のきまりやしてはいけないことの意味や大切さがわかり、守ろうとする		
	動植物や自然現象に関心や親しみを持ち、考える、試す、自然を取り入れて遊ぶなどする		
認知	生活や遊びに必要な物の数や人数を数える		
	生活や遊びの中で時間・時刻を意識する		
	昨日・今日・明日の区別がわかる		
	簡単な標識や文字、数字に興味を持ったり読んだりする		
備考			
言葉	自分から進んで挨拶をしたり、お礼の気持ちを言葉で伝えたりする		
	経験したことや感じたこと、考えたことなどみんなにわかるように言葉で伝えようとする		
	友だちや保育者の言うことを受け入れたり、自分の思いを伝えたりしながら話し合う		
備考			

運動	自分の力をコントロールすることができる（走るスピードの調節）		
	様々な運動用具を進んで使い、工夫して遊ぶ		
	自分なりの目当てをもって積極的に体を動かす（なわとび等）		
	夏ならではの遊びを通しておもいきり活動する充実感を味わう		
表現	ハサミを自分のイメージ通りに使えるようになる		
	手先を使った細かい作業ができるようになる（立体的な製作表現、三つ編み等）		
	友だちの手元や本を見て手先を動かし作業することができる		
	友だちと一緒に工夫して描いたり作ったりすることを楽しみ、それを遊びに使ったり飾ったりする		
	はっきりした言葉や音程やリズムに気を付けて歌う		
	友だちと一緒に歌うことの心地よさを感じ表現する		
	リズムに合わせて楽器あそびをする（木琴、鍵盤ハーモニカ、ハンドベルなど音階のある楽器に触れる）		
	友だちと一緒に表現あそびを楽しむ		
備考			

保育上参考となる事項